

事例 5

不審なSMSに注意しましょう! ~宅配便業者からのSMSと思ったら~



そういうえば...

こんな事があって...



アドバイス

不在通知を装ったSMSに記載されたURLにアクセスしたことで、個人情報不正に利用されるという被害が起きています。

- ◆「不在通知」が届いても、記載されているURLには安易にアクセスしないようにしましょう。
- ◆提供元が不明なアプリをインストールしたり、ID・パスワード等を入力したりしないようにしましょう。
- ◆不正なアプリをインストールした場合は、インターネット接続をオフにして、アプリをアンインストールしましょう。
- ◆偽サイトにID・パスワード等を入力してしまったら、登録したID・パスワード等を変更しましょう。
- ◆複数のサイトなどで、ID・パスワード等の使い回しはしないようにしましょう。
- ◆被害防止のため、キャリア決済の限度額を必要最小限に設定するか、利用しない設定に変更しましょう。

※1 携帯電話同士間で電話番号を宛先にしてメッセージをやり取りするサービス
 ※2 携帯電話の利用料金と一緒に支払うことができる支払い方法
 ※3 現金をデジタル化したもので、電子的なデータのやり取りで、現金と同じように、物を買ったりサービスを受けたりすることができるもの

くらしに潜む身近な製品事故

電子レンジの事故

電子レンジの庫内に食品かすが付着した状態で使用していたら、食品かすが焦げて発火した。



アドバイス

庫内が汚れていると、付着した食品かすが燃えるおそれがあるので、こまめに掃除し、汚れを残さないようにしましょう。

カセットボンベの事故

長期間保存していたカセットボンベをカセットこんろにセットして使用したところ、差し込み口の辺りから発火した。



アドバイス

古いカセットボンベは、内部のパッキンが劣化し、ガス漏れが発生して引火するおそれがあります。製造年月日から長期間経過していないか確認してから使しましょう。

モバイルバッテリーの発火



アドバイス

- 新規購入時は(PSE)PSEマークを必ず確認しましょう。
- 製品本体に強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう。
- 高温の環境に放置しないようにしましょう。
- 変形、変色、発熱、異臭など、いつもと違う異常を感じたらすぐに使用を中止しましょう。

リコール情報に注意しましょう

事業者が、事故の未然防止・再発防止のために発表した商品の無償修理や回収(リコール)は右記のサイトで確認できます。リコール対象製品を使い続けると、事故を引き起こす恐れがあり、大変危険です。対象製品をお持ちでないか確認し、**お持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに事業者までご連絡ください。**

【消費者庁リコール情報サイト】

<https://www.recall.caa.go.jp/>

【経済産業省製品安全ガイド】

https://www.meti.go.jp/product_safety/

もしも、消費者トラブル(契約トラブル)にあってしまったら、**福岡市消費生活センター(092-781-0999)へご相談ください**